

# クイックリー・スロー

大雨で堤防が決壊し、避難している集会所の周囲に水が流れ込んできた。そのとき、漂流物に交じって人が流されているのを見つけた。大急ぎで何か浮くものを投げて救助しよう。

競技人数 2～6人

## 準備物

ポリタンク20L（空で蓋つき） 3個  
BSロープ（金剛打ちφ8mm）6m 6本  
木杭φ5cm・L=90cm 1本  
かけや（又はハンマー） 1本  
スタートライン・ゴールライン（間隔5m）

## 競技場準備

スタートラインの外側2m地点に木杭を1本設置する  
木杭の横にポリタンク3個とエビ結びにしたロープを並べて置く。  
スカウトは資材の横に横一列で整列する。

## 必要スキル

初級3-(3) ロープ  
2級3-(7) ロープ

必要時間 30分程度

必要場所 広場

- スタートの合図により、2人組で下図のとおりポリタンクとロープ（もやい結び）、ロープ同志（てぐす結び）、ロープと木杭（馬つなぎ）をそれぞれ接続した「救助ロープ」を作る。
- スタートラインの外側から「救助ロープ」のポリタンクをゴールラインの方向に投げて、ゴールラインを越えたら、次の「救助ロープ」を作る。  
（3人以上の場合は毎回メンバーを入れ替えて次の2人が「救助ロープ」をつくる）
- ポリタンクを投げた際に結び目がほどけてしまった場合は、ポリタンクをスタートラインまで戻し、結び直してから投げ直す。
- 救助ロープの先につけられたポリタンクが3個すべてゴールラインを超えたら、班員は横一列に整列する。
- 整列した時点で審判は時計をとめる。
- 時計を止めた後、審判による結び目の点検を行う。
- 9箇所の結び目を点検し、間違っていた場合は1箇所につき20秒のペナルティタイムを加算する。
- ストップウォッチでの計測時間とペナルティタイムを加算した時間が班の記録となる。

